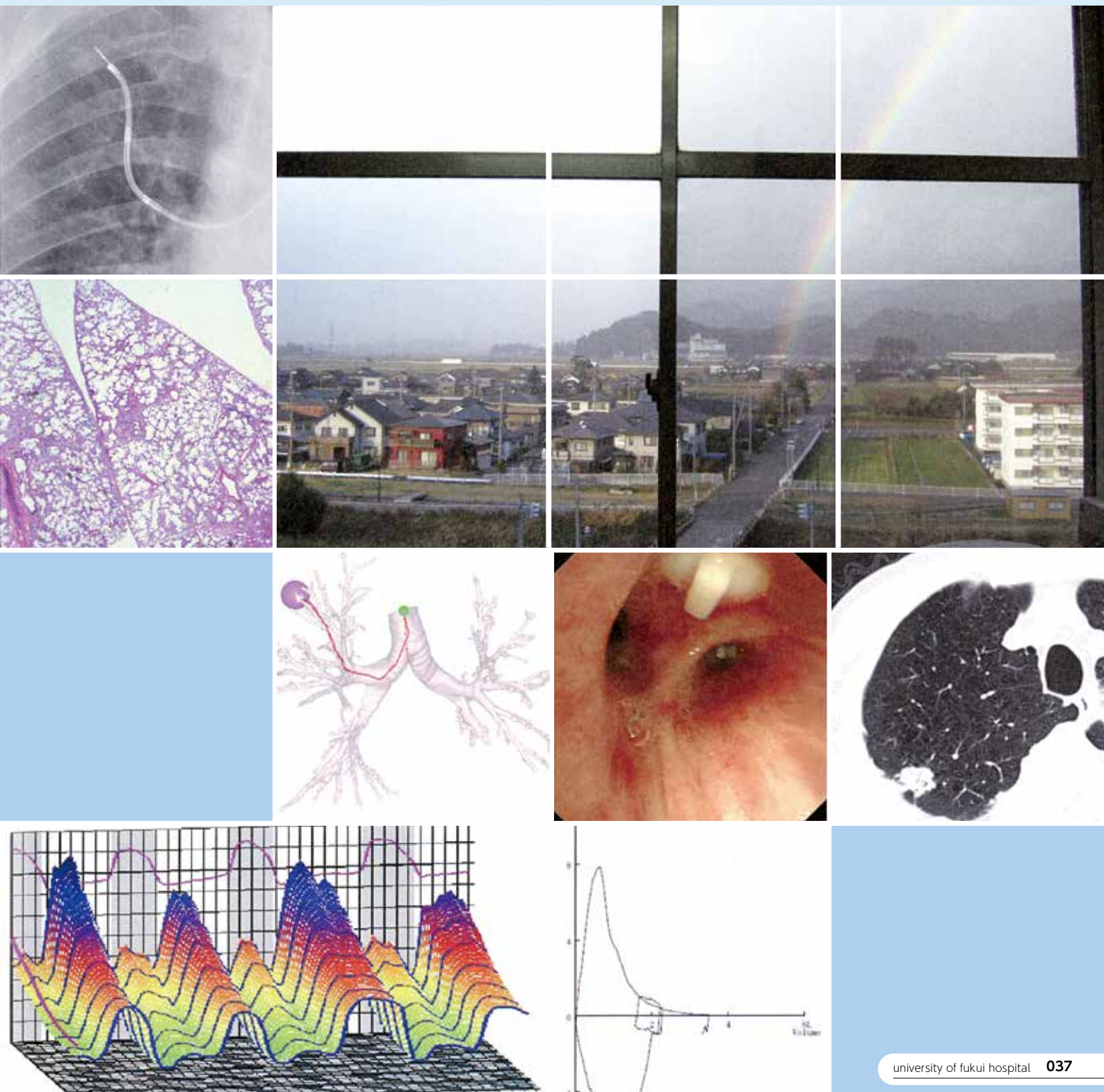


06・07

内科部門

呼吸器内科／内分泌・代謝内科



呼吸器内科および内分泌・代謝内科での 専門医研修を歓迎いたします

呼吸器内科では呼吸器疾患（肺がん、間質性肺炎、呼吸器感染症、COPD・喘息など）の診療を呼吸器外科、放射線科、高エネルギー医学研究センター、内視鏡部門、がん診療推進センターと緊密に連携を保ちつつ、患者さんへ最適医療を提供することを目指しています。また、今年度より関連講座として難治性呼吸器診断・治療学講座を開講しました。

内分泌・代謝内科では内分泌・代謝疾患（下垂体、甲状腺、副甲状腺、副腎の疾患、糖尿病、脂質異常症など）、高血圧、老年病、生活習慣病全般について、診療と臨床研究を行っています。地域の主要病院とも密接な連携をしつつ、幅広い分野の専門医資格取得を推進しています。

両診療科ともに新たに仲間に加わっていただける医師を心より歓迎し、学会専門医・指導医による専門医研修に対して創意と工夫をもって指導いたします。反復学習と個々の症例のきめ細かい観察と検討を通して、生涯学習の精神（心）と医療技術（技）を学んでください。

詳しくは、第三内科の管理するホームページ

<http://www.med.u-fukui.ac.jp/NAIKA3/>をご覧ください。

内科学(3)教授 石塚 全



06 呼吸器内科

科 長 (研修統括者)

石塚 全

出身大学 群馬大学（昭和59年卒）

専門分野 呼吸器内科学、アレルギー内科学、臨床腫瘍学

特 色

附属病院総合診療部や地域連携部と協力体勢で外来（紹介）患者さんの診療をスムーズに行っています。肺がん・間質性肺炎・肉芽腫性肺疾患の診療には医学部附属高エネルギーセンターとの協力でのPET・CT・MRI検査を活用し診療の充実化がはかられています。気管支内視鏡では、極細径気管支鏡、仮想気管支鏡システム、超音波気管支鏡（末梢肺野（EBUS-GS）、縦隔リンパ節（EBUS-TBNA）、経食道（EBUS-B-FNA））クライオバイオプシー等、最先端の機器・システムを導入し、運用しております。また、がんの治療方針を巡って毎週呼吸器外科、放射線科と合同カンファレンスを行い、治療方針を決定しています。

びまん性肺疾患についてはwebでのmulti disciplinary discussion（MDD）を行い、活発に意見交換をしています。さらに、北陸地方の他の大学病院の呼吸器内科医と連携してびまん性肺疾患、呼吸器感染症、肺がん、気管支喘息・COPD、呼吸器関連基礎研究などに関する研究会を定期的に開催し、活発な討論を行っています。呼吸器学会、呼吸器内視鏡学会の支援を受けて、将来呼吸器内科医を目指す研修医や後期研修医のためのフェローシップセミナー、気管支鏡ハンズオンセミナーも開始しました。

肺がん、COPD・喘息、間質性肺炎を中心に最先端で活躍中の医師を定期的に福井にお招きし、最先端の医学的知識を吸収するよう努めています。

当科ではクライオバイオプシーなど最新の呼吸器内視鏡診断、気管支サーモプラスチックによる重症喘息の治療、PETを応用した肺がん、びまん性肺疾患の臨床画像研究のほか、膠原病や全身疾患を伴うびまん性肺疾患の臨床研究を他科と連携して行っています。肺がんの化学療法に関する臨床試験、間質性肺炎、COPD、喘息の臨床研究、IgG4関連呼吸器疾患、肺がん、中皮腫、気道炎症に関する基礎研究などにも取り組み、国内外の学会に積極的に参加しています。

診療体制

石塚 全（診療科長・内科学3教授）、梅田幸寛（診療副科長・内科学3講師）、早稲田優子（内科学3講師・外来医長）、安斎正樹（内科学3診療講師・病棟医長）、門脇麻衣子（助教）、本定千知（特命助教）、園田智明（特命助教）、山口牧子（特命助教）、島田昭和（特命助教）、三ツ井美穂（ICU特命助教）、細川 泰（医員）、竹内亜衣（医員）、谷 圭馬（医員）がそれぞれ外来・病棟を担当いたします。

診療の特色

曜 日	午 前	午 後
月	病棟	病棟カンファレンス、気管支鏡検査
火	病棟	気管支鏡検査
水	病棟	病棟回診、第3内科カンファレンス、気管支鏡検査
木	病棟	気管支鏡検査
金	病棟	気管支鏡検査

専門医研修
指導医

附属病院は日本内科学会認定指導病院、日本呼吸器学会認定指導病院、日本呼吸器内視鏡学会認定指導病院、日本アレルギー学会認定指導病院となっています。

氏 名	認定医・指導医等の名称	取得日
石塚 全	日本内科学会総合内科専門医・指導医 日本呼吸器学会専門医・指導医 日本アレルギー学会専門医・指導医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医 日本喘息学会認定専門医	2003年12月 2002年10月 2000年4月 2016年4月 2023年4月
早稲田優子	日本内科学会総合内科専門医 日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医・指導医 日本アレルギー学会専門医・指導医 日本呼吸器学会専門医・指導医 日本咳嗽学会専門医	2006年12月 2007年1月 2007年4月 2007年11月 2018年4月
梅田 幸寛	日本内科総合内科専門医・指導医 日本呼吸器内視鏡学会専門医・指導医 日本呼吸器学会専門医・指導医 日本結核病学会結核・抗酸菌症指導医	2016年12月 2012年12月 2008年12月 2012年3月
安斎 正樹	日本内科学会認定医 日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医・指導医 日本呼吸器学会専門医 日本内科学会総合内科専門医	2012年9月 2009年11月 2017年12月 2019年12月
門脇麻衣子	福井県医師会認定産業医 日本内科学会認定医 日本呼吸器学会専門医・指導医 日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医	2001年5月 2002年9月 2005年10月 2006年12月
本定 千知	日本呼吸器学会専門医 日本内科学会認定医 日本内科学会総合内科専門医	2017年12月 2013年9月 2019年
山口 牧子	日本内科学会認定医 日本呼吸器学会専門医	2015年9月 2018年12月
園田 智明	日本内科学会認定医 日本呼吸器学会専門医	2015年9月 2021年
島田 昭和	日本内科学会認定医	2019年9月
三ツ井美穂	日本内科学会認定医 日本呼吸器学会専門医	2017年9月 2021年

連携病院
・研修病院

内分泌・代謝内科と重なりますが、以下の医療機関に呼吸器内科医師が赴任もしくは研修しております。

福井赤十字病院	坂井市立三国病院	市立敦賀病院
福井総合クリニック	福井厚生病院	安川病院 福井市
木村病院 鯖江市	中村病院 越前市	はるひ呼吸器病院 清須市
がん研有明病院	倉敷中央病院	福井循環器病院
国立病院機構敦賀医療センター	福井勝山総合病院	木村病院 あわら市
春江病院 坂井市	高村病院 鯖江市	久藤病院 加賀市

(順不同)



専門医研修 技能 スケジュール

当呼吸器内科には肺癌などの悪性腫瘍、間質性肺炎、肉芽腫性肺疾患などのびまん性肺疾患、肺炎（呼吸器感染症）、気管支喘息、COPD、血管炎や膠原病関連肺疾患、職業性肺疾患、睡眠時無呼吸症候群、肺高血圧症、肺血栓塞栓症、ARDS、呼吸不全など多彩な呼吸器疾患の患者さんが入院してきます。患者さん個々には研修医・主治医・指導医とがペアで対応するグループ診療を行っています。

すなわち、ほとんど全ての呼吸器疾患の研修を行うことが出来ます。その上で呼吸器のなかでの専門分野を自身で決めてください。より高度の呼吸器科臨床技術を得て、呼吸器科関連の学会認定医・専門医を取得できます。なお、研修中に他の内科診療科へのローテーション研修希望される場合は調整可能です。

年 数	プログラム	大学院への入学状況
3 年目	病棟勤務、他科での内科ローテート研修も可	有 り
4 年目	病棟勤務、他病院での研修も可、 他科での内科ローテート研修も可	有 り
5 年目	関連病院勤務、大学病院での研修も可	有 り

3～5年目の臨床到達目標

内科専門医を目指し内科全般に関する臨床能力を身につけるとともに、呼吸器内科医として呼吸機能の習熟、酸素療法、気管内挿管などの救命処置、人工呼吸器の操作、胸部画像の読影、気管支鏡手技、胸腔穿刺術、胸部超音波検査、右心カテーテル法、薬物療法などの専門的知識と技能を身につける。

取得出来る専門医・認定医

日本内科学会認定医・日本内科学会専門医、総合内科専門医、日本呼吸器学会専門医、日本アレルギー学会専門医、気管支鏡専門医、がん治療認定医、がん薬物療法専門医など。

3年目からのモデルプラン

3年目からの選択肢として、

- 1 呼吸器内科医員として、内科診療に従事しながら、希望によって肺癌研究、間質性肺炎研究、アレルギー・喘息研究などに従事し、博士号取得を目指すことも可能です。関連病院勤務を続けながら学位を取得することも可能です。
- 2 内科学3講座の大学院生として、診療と併行して、呼吸器内科学の臨床的・基礎的研究を行っていただきます。テーマとして現在は、細胞分子生物学的手法を駆使した肺癌、間質性肺炎、気道炎症に関する基礎研究、PETやMRIを応用した肺癌、間質性肺炎の臨床的研究が進んでいます。その他、肺癌、間質性肺炎、内視鏡に関する臨床研究も行っています。

学位（希望者）の取得時期

原則として卒後3年目から希望に沿って大学院博士課程に入学できます。

留学（希望者）

国内外への留学をおおいに奨励します。領域の視野を深めることができ、外国人研究者との人的交流も人生を実りあるものにするでしょう。時期は呼吸器学会専門医取得以後が望ましいと思いますが、内科専門医取得後、それ以前でも可能です。

主な行き先：アメリカ（コロラド大学医学部肺高血圧症センター、同心血管肺研究所、既に3名が留学しました。）、アメリカ（コロラド州デンバー National Jewish Health）、がん研究会有明病院、倉敷中央病院など

募集要項

定 員：何人でも

申込締切：福井大学医学部附属病院のそれに準じます。

選考方法：面 接

説明会の日時、その他：適宜連絡いたします。

詳しくは、第三内科の管理するホームページ
<http://www.med.u-fukui.ac.jp/NAIKA3/>をご覧ください。

連絡先

石塚 全：tamotsui@u-fukui.ac.jp
 TEL：0776-61-8355 FAX：0776-61-8111



07 内分泌・代謝内科

科 長 (研修統括者)

石塚 全

出身大学 群馬大学（昭和59年卒）

専門分野 呼吸器内科学、アレルギー内科学、臨床腫瘍学

診察内容

内分泌疾患全般

糖尿病、高血圧、脂質異常症など生活習慣病全般

モットー

知識と経験と真心の調和

教室の特色

内分泌疾患や生活習慣病など、幅広い分野の診療を行っており、活発な症例検討がなされています。幅広い領域の専門医指導体制がとられています。内科、内分泌、糖尿病、老年医学、腎臓、高血圧、動脈硬化の各学会の指導医がおり、これらの学会の専門医資格取得の実績があります。

1. 内分泌代謝領域の専門的診療
2. 糖尿病、高血圧、脂質異常症など生活習慣病全般の対応

診療の特色

専門性の高い診療と同時に、生活習慣病全般への対応ならびにプライマリーケア的な対応も重視しています。

1. 内分泌疾患・糖尿病・脂質異常症・高血圧の最先端医療
2. 下垂体・甲状腺など幅広い内分泌疾患への専門性の高い診療
3. 老年医学的側面からのアプローチ
4. 患者の皆様と体験する野外糖尿病教室



主な
研究内容

心血管内分泌代謝領域における分子遺伝学的な研究を主体に各診療部門に関連した基礎的および臨床的研究が行われている。

1. 地域遺伝子コホート（G-DOC Study）を基盤とした高血圧、糖尿病等の疾患感受性解析
2. 組織レニン-アンジオテンシン系の遺伝子発現量の解析
3. 糖尿病治療における臨床研究
4. 脂肪心筋症に関する基礎的研究
5. 心筋・エネルギー代謝の分子生物学的研究

教職員募集
について

定 員：なし

申込締切：病院の締切に準じます。

選考方法：面 接

説明会の日時、場所、申し込みの締め切り：希望者には適宜連絡します。連絡先をご参照下さい。

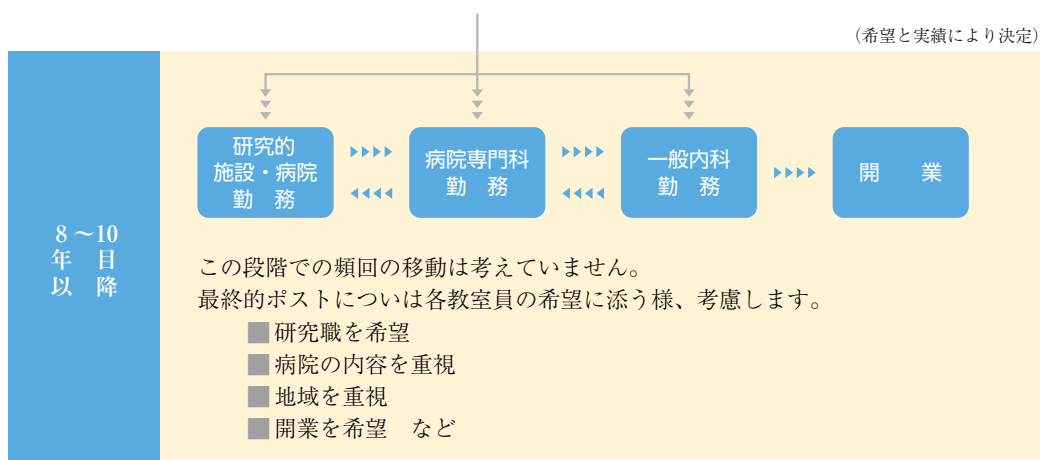
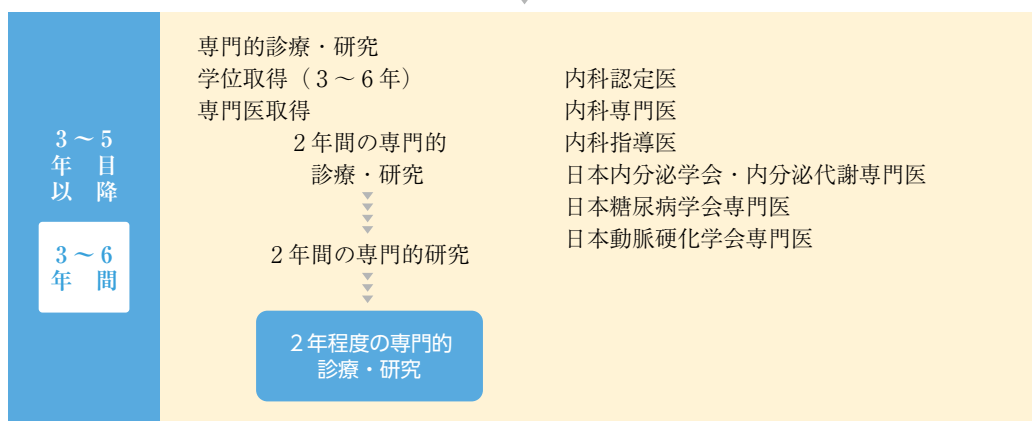
特色、雰囲気など：和気あいあいとした雰囲気の診療科です。
女性医師のライフスタイルへの対応を考慮しています。



研修・勤務プログラム

年 数	プログラム	大学院への入学状況
1 年目	初期研修	原則としてなし
2 年目	同上	同 上
3 年目	教室勤務、一部赴任（後期研修 1 年目）	受け入れあり
4 年目	同上	同 上
5 年目	5±2年で大学院あるいは医員として専門的診療・研究開始（専門分野は希望聴取の上決定）	同 上

(大学での診療・研究を望まない者は8年目以降へ)



糖尿病・内分泌代謝研修可能な病院

福井赤十字病院 福井市	福井県立病院 福井市	福井厚生病院 福井市
福井総合病院 福井市	木村病院 あわら市	木村病院 鯖江市
春江病院 坂井市	福井勝山総合病院 勝山市	安川病院 福井市
三国病院 坂井市	中村病院 越前市	加賀市医療センター 加賀市

(順不同)

認定医・指導医の取得状況

職 名	氏 名	認定医・指導医等の名称	取得日
講 師 (教育支援センター)	銭丸 康夫	日本内科学会認定医 日本糖尿病学会専門医・研修指導医 日本内科学会総合内科専門医	1996年 2014年 2016年
助 教 副 科 長	佐藤 さつき	日本内科学会認定医 日本糖尿病学会専門医・研修指導医 日本医師会認定産業医 日本甲状腺学会認定専門医 日本内科学会総合内科専門医 日本内分泌学会・内分泌代謝科専門医・指導医	2009年 2012年 2013年 2020年 2016年 2021年
助 教 外来医長	斉藤 理恵	日本内科学会認定医 日本内科学会総合内科専門医 日本内分泌学会・内分泌代謝科専門医 日本糖尿病学会専門医	2006年 2015年 2015年 2019年
特命助教 病棟医長	藤井 美紀	日本内科学会認定内科医 日本内科学会総合内科専門医 日本内分泌学会内分泌代謝内科専門医 日本内分泌学会内分泌代謝科指導医 日本糖尿病学会糖尿病専門医 日本糖尿病学会糖尿病指導医 日本内科学会認定教育関連施設指導医	2006年 2015年 2009年 2014年 2009年 2014年 2018年
医 員	中屋 隆裕	日本内科学会認定内科医 日本糖尿病学会糖尿病専門医	2018年 2020年
医 員	古谷 真知	日本内科学会認定内科医 日本糖尿病学会糖尿病専門医	2017年 2020年
医 員	杉山 光寿	日本内科学会認定内科医	2018年

学会指導施設認定

- 日本内科学会認定指導病院
- 日本内分泌学会認定指導病院
- 日本糖尿病学会認定指導病院
- 日本老年医学会認定指導病院
- 日本高血圧学会認定指導病院
- 日本動脈硬化学会認定指導病院

留学先

スタンフォード大学（USA）
フランス国立医学研究所（フランス、パリ）
パスツール研究所（フランス、リール）

メッセージ

女性医師の結婚・産休について
考慮、対応します。
給与の額、関連病院への出向
外勤も含め国立大学法人の規定によります。

連絡先

佐藤さつき satsu@u-fukui.ac.jp
石塚 全 tamotsui@u-fukui.ac.jp
または、TEL（0776-61-8355）まで。
福井大学第三内科教室のホームページもご覧ください。
<http://www.med.u-fukui.ac.jp/NAIKA3/>